



淀川改修
150年

淀川 タイムスリップ

令和6年10月10日(木)~12月10日(火)

—写真で振り返る 150 年の歩み—

明治7年(1874)、オランダ人技術者のデ・レーケらによって、淀川で航路を整備するための計画・工事が行われました。近代改修工事の先駆けとなったこの工事から、今年でちょうど150年の節目の年を迎えます。150年記念となる今回の展示では、当館の所蔵する貴重な古写真を公開します。



写真:左上 毛馬第一閘門工事、右下 機関車と掘削機による工事

Yodogawa Museum

淀川資料館

開館時間 10:00~16:00

休館日 土曜日、日曜日、祝日

☎(072)846-7131

〒573-1191 枚方市新町2-2-13 枚方市駅から徒歩7分

<https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/shisetu/yodo-museum/index.html>





沖野忠雄 大阪土木監督署中庭にて



天ヶ瀬ダム建設



第一浚渫船

淀川 淀川改修 150 周年 タイムスリップ

—写真で振り返る 150 年の歩み—

明治7年(1874)に着手した淀川修築工事を契機として、令和6年(2024)は淀川改修より150年目にあたります。本展示では、明治以降の近代土木技術に関して記録した約5000点の貴重な保管資料のうち、古写真を中心にその歴史を振り返ります。

関連イベント：伏見周辺の史跡をめぐる

申込制
定員有

11月21日(木) 13時～16時頃

案内：淀川資料館

行程：京阪中書島駅～伏見港～三栖閘門資料館
～高瀬川落合～蓬莱橋～平戸樋門・瀬川橋梁
～太閤堤～京阪観月橋駅(予定)

※別途料金が必要となる施設には入りません。

集合場所：京阪中書島駅 北改札口

定員：20名(先着順)

料金：500円(資料代・保険代を含む)

申込：11月1日(金) 9:00より [電話\(072-843-5128\)](tel:072-843-5128) [鍵屋資料館](#)にて

※史跡巡りは合同展示イベントです。お申込みの際には、連絡先にご注意ください。

※歩きやすい服装・靴でお越しください。飲料・タオル等はご持参ください。

※悪天候等により中止する場合があります。また当日の状況により、ルートを変更する場合があります。



三栖閘門



写真：左から三栖閘門と伏見新堤(部分)、ポンプ式浚渫船、ジェーン台風、平成25年台風18号

